

Vol. 5 1989年6月刊

研究論文
田淵五十生 「在日コリアン」の教育が国際理解教育に示唆するもの—「異文化理解」から多文化教育の発想へ—
佐々木文 国際理解教育の教材開発における（動的な対話）の意義—案重根と千葉十七の相互理解の心理過程をめぐって—
研究ノート
野崎志帆 心理学研究からみたセルフ・エスティーム概念の理論的可能性について
実践報告
中山博夫 異文化を楽しむ児童を育てる3年生の実践 —アメリカ人児童と共に活動する学級活動と小学校英語を通して—
研究余滴
川端末人 私と国際教育の視座
海外教育情報
中村幸士郎 ユネスコ及びヨーロッパの国際理解教育—フランス、スイス、イギリスを中心に—
報告
千葉泉弘 アジア太平洋地域国際理解教育会議の成果
多田孝志 第一回教育実践研究会「実践討論会」報告『「火」と「竈」の国の実践を語り合う』
渡部淳 第一回懇話会報告「天野正治 私のドイツ教育研究から—特に最近の異文化間教育研究を中心に」
書評
二谷貞夫 森茂岳雄編著『多文化社会アメリカにおける国民統合と日系人学習』
土屋正孝 渡部淳・多田孝志監修『日本を見る目・世界を見る目—国際理解の本』（全8巻）
新刊紹介
阿久澤麻里子 堀尾輝久・河内徳子編『平和・人権・環境 国際教育資料集』
岡崎裕 田淵五十生著『＜体験＞国際理解と教育風土—英国ヨーク大学からの便り』

樋口信也

ナンシー・ウッド著、金関寿夫訳『今日は死ぬのにもってこいの日』

八木佳子

中央教育研究所・研究報告 No. 52『国際理解教育の実践的展開—教材の共有化をめざして—』